メタウォーター株式会社

得意な技術・特色のある技術

1. 全体　・EPC、PFI 及び BOT
2. 上水分野　・オゾナイザ
　・セラミック膜ろ過システム
3. 下水分野　・超微細気泡型散気装置（高密度配置対応型）
　・高速雨水処理システム
　・先進的省エネ型下水処理システム
4. 電気設備分野　・電気・計装設備、監視制御システム

製品 PR

1.オゾナイザ

メタウォーターのオゾナイザは先進技術で高効率のオゾン発生を実現しています。この技術で、上下水道施設をはじめ、数々の納入実績があります。

■高効率オゾン発生管

無声放電によるオゾン発生を効率的に行うには、電極の放電部の寸法精度と発生管の効率的な冷却が重要です。メタウォーターのオゾン発生管は寸法精度に優れており、且つ高冷却効果を得られる構造になっています。この構造により、高効率オゾン発生を達成します。

2.高速雨水処理システム

合流式下水道における簡易処理の高度化技術、未処理下水の簡易処理技術として終末処理場やポンプ場などに設置できます。

■特徴

・オイルボールなどの夾雑物除去で BOD、SS 除去が同時に可能です。BOD 流出負荷量の削減に関しては、同じ機能を有する耐水池よりも半分の建設費で済みます。

・既存施設（最初沈澱池、雨水沈澱池）を改造して設置でき、洗浄工程も自然流下を利用するため、流量変動に対応した安定運転が可能です。ろ材が微細のため、無凝集で処理可能です。このため雨天時作業が不要であり、維持管理費は電気代のみの 0.1 円/㎥程度（揚水費除く）で済みます。

・前処理スクリーン、ろ材流出防止用下部スクリーンが不要で、運転管理が容易です。

3.先進的省エネ型下水処理システム

途上国の電力事情に配慮した省エネルギーかつ熟練技術者を必要としないシンプルな全自動システムであり、BOD、SS ともに海外水質基準をクリアした下水処理システムです。

■特徴

・高効率固液分離槽(FSF)、新型散水ろ床(HTF)、最終固液分離槽(SLS)の 3 つの特色ある技術から構成されるシステムです。

・他の従来技術に匹敵する処理能力と低 LCC を両立しました。また省スペース化を実現しております。

・日本下水道事業団による「海外向け技術認証」を取得しております。

4.超微細気泡型散気装置(高密度配置型)

酸素移動効率の向上による運転動力の削減、コンパクト化による効率的配置等により、省エネルギー、省スペース、高い槽内流動性を実現する新しいタイプの散気装置です。

■特徴

散気板の高密度配置による発砲面積の向上により酸素移動効率をアップしました。従来の散気板に比べて高密度に配置できるため、発泡する面積を広くでき効率良く水中に空気を送ることができます。

5.セラミック膜ろ過システム

河川水、井戸水など水道用原水中に含まれる、濁度、細菌類、クリプトスポリジウムなどの原虫類を独自のセラミック膜で除去して、清澄な水道水を造る浄水設備です。

■特徴

セラミック膜は高強度を活かして「破損しない膜」として、水道水の安全性を高めています。降雨等の原水濁度の急激な変動にも安定した処理能力を発揮し、ろ過性能が低下することはありません。セラミック膜は 15 年以上の長寿命であり、メンテナンス性に優れています。また、電気使用量が少ない省エネルギー浄水設備です。

窓口：　辻本　利之

TEL：	093-285-0162	**FAX：**	093-285-0163
E-mail：	info-kaigai@metawater.co.jp	**URL：**	http://www.metawater.co.jp